

所要額（変更所要額、実績額）調書

（分娩施設名： _____）
 単位：円

メニュー名	総事業費 (A) 産科医等確保支援事業の総事業費	寄附金その他の収入見込額 (B) 産科医等確保支援事業に対する寄附金など	差引事業額 (C) (A)より(B)を差し引いた額	対象経費の支出(予定)額 (D) 年間の手当等の総支給(予定)額	基準額 (E) 10,000円に当該年度の手当の支給対象となる分娩又は帝王切開件数(予定)及び医師数(上限2人)を乗じた額	選定額 (F) (D)と(E)を比較して少ない金額	補助所要額 (G) (C)と(F)を比較して低い方の金額に3分の1を乗じて得た額(1,000円未満の端数切捨てた額)	補助交付決定額 (H) 所要額調書の場合には、記入は必要ありません。	差引増減額 (G-H) 所要額調書の場合には、記入は必要ありません。
産科医等確保支援事業 (分娩手当等)									
帝王切開手当等加算									
計									

注1 変更所要額調書の場合には、変更前の額を上段に括弧書きし、変更後の額を下段に記載すること。

2 市町が申請する場合も、分娩施設毎に本調書を作成し、交付申請書（様式1号）には補助所要額の合計額を記載すること。

